

広報あつぎ1378号(7月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	1人
30代	9人
40代	18人
50代	20人
60代	13人
70代以上	16人
	77人

広報あつぎ1378号(7月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 命を守る

- 役にたった。
- 私たちが安心して暮らせるのは日々備えてくださる方々のおかげです。本当に頭が下がります。
- あまりにも頻繁に水の事故が報道されて心が痛むとともに、救助する消防関係の方の日々の鍛練には感謝しかありません。
- 夏休みに入ると水の事故が増えるなか、消防隊員の方々が日々訓練して安全を守ってくれているが、一人一人が気を付けなければいけないと思う。
- 毎年のように水の事故が起きていることが残念です。いくら強靱な救助隊の方々が居ても、その方たちのお世話にならずに済むよう、一人一人が注意しないといけないと思いました。
- いつもは平穏で人々を楽しませてくれる河川も、ひとたび狂うと数千の命を飲み込む凶暴な自然の本来の姿に変わる。そのまさかの時に備えて訓練を重ねる方々の存在を知って感動した。
- 危険な川遊びは、助ける方も命懸けということを一一人が認識していかないといけないと強く思います。生の声は響くと思うので、救助隊一人一人からのコメント掲載なども読んでみたいです。
- 夏になると必ず風水害や水の事故がある。みんなが自分でできる対策を行い、災害や事故を未然に防げれば良いと思う。このような記事等を通して、災害や事故の危険性と対策を繰り返し思い起こすことが大切だと思う。
- 水難事故が昨年だけでこんなに件数があるのかと驚きました。たくさんの隊員の方たちが命を守ってくださるのはとても有り難いですが、各自がまず川や海に対して水害を甘く見ないように正しい知識のもとに注意して遊ぶことが大切だと感じました。
- 毎年、この時期になると水難事故を聞きます。厚木市は海に面していないため、その多くは川での事故ですが、この毎年繰り返される事故防止のためにも、過去の事故事例や川地形、水位変化などを取り上げ、川の怖さを周知すべきではないでしょうか。

2面 公共施設最適化の取り組み

- 早めに各施設の老朽化対策を希望する。
- 必ず公共施設を利用することになるので、多くの人にとって便利であってほしい。
- 公共施設最適化の取組について、具体的な内容が理解できた。今後も継続して掲載してほしい。
- 公共施設の適正規模での更新・配置は、今後大変重要なテーマであり、真剣に取り組んでいただきたい。
- 公共施設の複合化により、良質なサービスが受けられることを期待しています。施設の完成を楽しみにしています。
- これからも財政破綻せず、公共サービスを維持できるよう、公共施設の適正化は常に考えていかなければならないと思う。
- 箱物について考える時期はあった方が良いのかもしれませんが、財政的なことや少子高齢化、新型コロナウイルス、震災などを複合的に考えなければいけないと思います。
- 公共施設の建設等は、国内外のより良いモデルを参考に、厚木市に合ったものを形成していってもらえたらうれしいです。市民は街が活気づいていることが何よりだと思います。

- 厚木市は道路にしても、郊外ではまっすぐな道は少なく車は走りづらい。公共の建物も古いものも多く、駐車場が少ないので不便である。人口も割と多くて高齢者が多いのに、公共の墓地もないため、最適化は必要だと思っていたから。
- 利便性への配慮が必要ですが、公共施設最適化の取組を支持し関心があります。現状はあまりにバラバラなので、良くなった、便利になった、利用頻度が増えたなどの評価へつながることを期待しています。また、子どもから高齢者までの全世代が集う拠点になってほしい。

2面 市民参加型外部評価

- 公共施設の病院は対象外なのかと思いました。

3面 夏本番！熱中症対策を

- 異常な暑さだから。
- 例年より暑い日が多いため。
- 猛暑で熱中症対策は重要だから。
- 今年は6月に急に暑くなり驚いた。
- マスクの危険性をもっと周知してほしい。
- 連日の暑さで、例年以上に気を付けたいから。
- 熱中症対策が必要な時期にあった内容のため。
- 今年は梅雨が明けてしまい、猛暑が早くも始まっているため。
- 猛暑が続き、熱中症は深刻な問題です。みんなで気をつけましょう。
- 暑すぎて、熱中症と新型コロナウイルス対策で日々の生活が大変です。
- 熱中症対策について、チェックボックスがあって分かりやすかったです。
- 今年は6月から異常な暑さなので、節電もしながら熱中症対策をしていかなければいけないと思いました。
- 時期的にちょうど良い話題だと思いました。特に今年は節電も呼び掛けられているので、適切な熱中症対策を心掛けたいと思います。
- 6月でもこの暑さ、これからの暑さはどうなるのかとても心配です。しっかりと対策を取りたいと思います。人に迷惑を掛けないようにしたいです。
- 6月に梅雨が明けるなど、今年は夏が突然来て熱中症への心構えができていないなか、マスクとの付き合い方を考えないといけない難しい局面にあることを実感しました。水分補給を意識し、周りとの距離が取れる時はマスクを外す勇気を持ってみようと思います。

3面 商店街プレミアム商品券を販売

- 商品券を利用して街に活気を取り戻したい。
- 駅に近くない我が家は使い道がないと思った。これは市民に平等なのか。
- 以前の電子商品券方式のほうが、手続きが簡単なのでまた企画してほしいです。
- なぜ、以前販売した市内の店舗で使える商品券にしなかったのか気になった。
- 前回購入することができなかったので、今回購入できる機会があり、うれしく思ったから。
- 前回購入できなかったのですが、今回こそはと思っています。あつぎ飲食店応援電子商品券は、大変有効に使わせていただきました。普段、行ったことのないお店に行って舌鼓をたくさん打ちました。ありがとうございました。

3面 ワクチン接種4回目のお知らせ

- 健康維持に必要なだから。
- ワクチンを接種するかどうか検討しているから。
- ワクチン接種の話題が一番気になっているので。
- 4回目の接種券が届きました。何回も打つことに不安はありますが、感染予防のために接種するつもりです。

4・5面 風水害に備えて

- 厚木市は相模川を始め大小の河川があるので、いつ氾濫しても避難ができるようにハザードマップを確認しておきたい。
- 災害は本当に来てほしくないが、この特集を見て普段準備している防災グッズの中身について、食品類の賞味期限等も含めて確認するきっかけとなったから。
- 昨今の気象状況を見ると、いつ何時、この厚木市でも災害が発生する恐れは否めない。そのためにも、普段からの災害対策を考え、いざというときに慌てなくすむよう、あらかじめ心構えをしておかなければならない。4・5面の記事は、そのために大切な情報が満載なので参考にしたい。
- 防災は自助、共助、公助、と言われていますが、まず自分の命を守らなければならないので、いつも身近に非常時に対する備えが必要だと思います。そして、いつ起きるか分からないことに対して、繰り返し訓練をし、体に覚えさせておく習慣が大切です。そのためには、積極的に地域の防災訓練や家庭内でハザードマップを確認し、備えておくことが重要です。
- 大阪府在住時、阪神淡路大震災を経験しています。幾度となく現地に駆け付け惨状を目の当たりにしています。一番被災者が困っているのはトイレが使えないことです。電気が不通で水を流せないのが、簡易トイレがありますが、全く数が足りません。本当に必要なのはスリッパではなく運動靴です。雨靴も全く役に立ちません。経験者の声を聞くことが大切です。
- 比較的大きな地震が来るたびに防災リュックや水を備えるなどしていますが、紙面にチェックリストがあったので、保存版として活用したいと思いました。また、本当に災害が起きた時の情報収集もtvkデータ放送なら一番確かなことを知ることができそうだと思います。dボタンで自分の家の周りも分かりそうです。この紙面は2面が1枚になっているのでとても重宝しそうです。

6面 あつピ！

- 森もり市が行われていることを知ったから。

8面 あつぎ鮎まつり

- 楽しみにしていたので。
- 鮎まつりを待っていました。
- 開催を楽しみにしていたので。
- やっと鮎まつりが開催されるので。
- 久しぶりの鮎まつりが楽しみです。
- 3年ぶりの鮎まつりに関心を持った。
- 久しぶりの鮎まつりを楽しみにしています。
- イベントがないと厚木らしくないですからね。
- 3年ぶりに開催される鮎まつりがとても楽しみなので。
- 久々の鮎まつりが開催されることを知り、嬉しかったので。
- 3年ぶりの鮎まつりで、活気が戻ると良いなと思いました。

- 鮎まつりが3年ぶりに開催されるとのことで、その内容が気になったため。
- 3年ぶりに実施される大花火大会を自宅の窓から見ることを楽しみにしています。
- 3年ぶりに鮎まつりが戻ってくることに感謝です。以前の規模ではないものの、平常に戻りつつあることに感謝です。
- やっと鮎まつりの花火を見ることができます。新型コロナウイルスが感染拡大しないよう祈っています。楽しみです。
- 3年ぶりに鮎まつりが開催されることがとてもうれしいです。にぎわいが少しずつ戻ってくると、多くの人が元気になると思います。
- 新型コロナウイルスがまだ完全に終息していないので、開催に不安があります。詳しい開催の仕方や、観客の方々が対応策を守るよう周知してほしい。
- 大花火大会が3年ぶりに開催されるとのことで、ようやくここまで来たかという気持ちと、先の見えないトンネルの出口が見えてきたという気持ちが湧き上がり、何だかうれしくなりました。
- コロナ禍で中止になっていましたが、3年ぶりに開催することになり良かったです。結婚して妻にも初めて見せることができそうです。地元で1番有名なイベントなので、夏に花火を見たいものです。

8面 自然歳時記

- チョウトンボを見てみたい。
- 毎号、自然歳時記を楽しみにしているから。
- 身近であるはずの自然がいつの間にか遠ざかってしまいました。自然歳時記は写真と文とがマッチしていて毎回楽しみにしています。

興味を持てる記事がなかった

1人

広報あつぎ1378号(7月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 夏を感じる紙面でした。
- 役立つ情報が多かった。
- 情報がたくさんあり、読み応えがあります。
- 全般的に有益な内容が満載で読み応えがある。
- 夏休み前にふさわしい、華やかな内容だったと思います。
- 毎回、楽しみにしています。様々なテーマでの市民の声を聞いてみたいです。
- 7月号としてはいつもと変わらない感じだが、必要なことが書いてあるので読みます。
- 毎号、取り上げていただく紙面にて情報を得ることが多いです。これからもたくさんのお話を楽しみにしています。
- 毎月何かあるかなと楽しく読んでいます。今回も鮎まつりや他の情報もたくさん知ることができました。有り難いです。
- 夏ならではの話題、防災、公共施設、街の記事など、バランスが良く、更に写真が多いのでとても見やすい広報紙だと思いました。
- 献血ルームが海老名市に移転してしまうなど、少し寂しい気持ちになっていましたが、広報紙を読んで、厚木市も活気は十分あると思いました。
- 紙面全体が、夏に向けた内容になっているので、関連記事として読みやすく感じました。今後とも市民が安全・安心な生活を過ごせる記事を掲載してほしい。
- 「広報あつぎ」を久しぶりに読みましたが、改めてじっくり読んでみると、記事の数も種類も多いと思いました。色々な方面の情報が載っているし、厚木市が今どんなことを行っているのか、街の様子が伝わってきました。
- 命を守るため、多くの隊員の方が日々訓練されていてとても感謝します。事故に遭わないよう、普段から気をつけて過ごしたいと思います。
- 1面の「命を守る」記事に関連して、厚木市や近隣市町村での過去の水難事故に関する情報や一般的な知識以外にも皆さんが実践している小さな知恵などの記事を読みたいです。
- 表紙の「命を守る」というシンプルなタイトルと市民を守る消防士の皆さんの写真が良かったです。これから夏の遊びで何かトラブルがあっても我が街は守られているという安心感を与えてくれます。また、防災に関する記事も多くあり、とても参考になりました。
- 地域において高齢者と若者が交流できる場をつくり、取り上げてほしいです。
- 公共施設最適化の取組が興味深いです。みんなが適切なサービスを受けられることを期待しています。
- 特に今年は熱中症対策が大事です。
- 猛暑での夏の過ごし方は必修だと思う。
- 例年以上に熱中症に気をつけたいと思う。
- 熱中症対策は分かりやすく参考になりました。
- プレミアム商品券が興味深いです。
- プレミアム商品券についてもう少し詳しく知りたいです。

- 商店街プレミアム商品券だと使う人が限定されてしまい、それ以外の地域の人には得がない。不公平だと感じた。
- ワクチンの副反応について詳しく知りたい。
- 3面のワクチン接種の記事も参考になりました。
- 4回目のワクチン接種が制限なしに行われる時期が知りたいです。
- 暑い夏なので、熱中症対策や水難防止の記事は役に立つと思います。
- 今一度風水害の備えを考える機会をいただきました。
- 異常気象が通年になりそうです。想定外を想定して注意喚起をお願いします。
- 4・5面も関心を持って読みました。更なる安心・安全な街づくりを期待します。
- 防災の備えと、それをチェックすることを学びました。定期的に自分の身の回りを整理しておくことが大事だと感じました。
- 災害への備蓄品一覧は役に立つリストだ。しかし、全てを持ち出すのは不可能だから、判断を個人に任せるのではなく、最低限のものを順位付けしてほしい。
- 「風水害に備えて」の特集は分かりやすかったです。情報収集の手段や何を備えておくべきかが分かりやすくまとまっていました。保存版にしようと思います。
- 定期的に非常用持ち出し袋の確認について毎月第3土曜日に設定する等、市をあげて取り組むことが大切です。また、スマートフォン等の安全確認から情報収集も役に立ちます。災害伝言ダイヤルも案外知る人は少ないので、周知してほしいです。
- 6面の「森の里で朝市がスタート」の記事は、うれしい情報でした。
- 毎回の取材お疲れさまです。「ひとまち元気」の市長の動向、「あつピ！」は良い企画だと思います。ポイントが凝縮されていたと思います。
- 今年の夏休みは、未就学児を対象としたイベントが多く開催されることに期待を寄せています。広報紙で常にチェックして応募しているので、引き続き細やかに掲載して下さると嬉しいです。
- 鮎まつりが楽しみです。
- 鮎まつりの花火がとても楽しみです。
- 鮎まつり開催という話題にうれしくなりました。
- あつぎ鮎まつりの復活は大変良いことだと思います。
- 今年の大道芸がどうなるかは鮎まつりで決まると思った。
- 鮎まつりも3年ぶりに開催されるとのことで楽しみです。
- 鮎まつりが終わった後にどれだけ盛況だったか載せてほしい。
- 今年は鮎まつりの花火が見られそうでうれしい。募金に行くつもり。
- 3年ぶりに花火大会が見られることがとてもうれしいです。楽しみにしています。
- あつぎ鮎まつりが、今年は開催されるという記事を見て、夏が楽しみになりました。
- 8面の「あつぎ鮎まつり」の記事を読み、心が躍りました。詳しくありがとうございます。
- チョウトンボは、トンボなのに蝶々のように飛ぶなんて珍しいですね。一度飛んでいるところを見たいです。今回目撃した場所を記載していないのは、絶滅危惧種だからですかね。
- 節電対策を紹介してほしい。
- 新庁舎の関連情報が知りたい。
- イベント情報などが知りたい。

- 健康関連の記事を取り上げてほしい。
- 学校給食について取り上げてほしい。
- 新規オープンの飲食店特集を期待します。
- 厚木市の人気店などを紹介してほしいです。
- 新型コロナウイルス関連の情報は知りたいです。
- 今後再開される催しものを数多く教えてほしいです。
- 市内の企業で頑張っている人を取り上げてほしいです。
- 当月の厚木市内のイベント紹介があると良いと思います。
- 何回か書いていますが、郷土史の連載をぜひ行ってほしい。
- 公共施設の最適化についてまだ検討段階のようですが、こういう案があるなどの情報があると良いと思います。
- もう少し新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いた頃、感染者数の情報だけでなく、市内医療現場の実態を知りたい。
- 新型コロナウイルスの感染者数は増加へ転じているが、この先のコロナ禍との付き合い方について何か示唆があるとうれしい。
- 厚木市の空き家はどうなっているのでしょうか。空き地の活用状況や、引き継ぎ手のいない農地の状況などを取り上げてほしい。
- 子育て世代、高齢者以外の市民が参加して楽しめる企画の紹介を是非お願いしたいです。納税へのモチベーション向上につながると思います。
- 広報紙でも選挙のことを取り上げて良いのではないのでしょうか。比例区で候補者個人名も記入できるというのが良く分かりません。その辺のことも解説してもらえると有り難いです。
- 厚木市では特殊詐欺の被害はあるのか、あるとしたらどのくらいなのか取り上げてほしいです。全国で報じられるオレオレ詐欺みたいなものが本当に身近にあるのか知っておきたいです。
- ウクライナの募金や、受け入れは最終的にどうなったのかか気になる。また、鮎まつりの収支について、一万発を維持するには企業のスポンサーも必要だと思うが、新型コロナウイルスやウクライナ進行で業績が落ちてスポンサーが集まらないのではないか。
- タウンニュースで、有償でボランティアをするという記事を見た。有償ではボランティアとは言わないと思うが、高齢者が増える中で、日常の些細な困りごとを安価で頼むことができたなら、頼む側も頼まれる側もやりやすいと思うため、このような活動を取り上げてほしい。
- 日本全体で人口減少になっていますが、人口が増加するイベント、婚活や子育て支援、介護支援等、より住みたくなる街づくりを市民と共に市全体で行ってほしいと思います。

広報あつぎ1378号(7月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave7月第1回(7月1日から7月15日まで)

- 分かりやすく丁寧なので、よく理解できる。
- 内容はよく分かりました。ありがとうございます。
- 番組にマンネリ化を感じます。新しい試みを楽しみにしています。
- これからもあらゆる地域の小さな話題も含めて、いろいろと取り上げてほしいです。
- じゃがいも掘りは楽しそうでしたね。
- 親子で体験できるイベントなどは良いと思う。
- 公民館で夏の思い出づくりも良いなと思える内容でした。
- 子どもたちの芋掘りの楽しそうな様子に引き込まれました。
- 親子でじゃがいも掘り体験ができるようで良い企画だと思いました。
- じゃがいも掘り体験、良いですね。このようなイベントが増えてくれるとうれしいです。
- 夏休み体験教室でのじゃがいも掘りは多くの人が行きたくなるような良いでき栄えでした。
- じゃがいも掘りを南毛利公民館でも行ってけると、孫と一緒に参加できて楽しかったと思う。
- 公民館毎のイベントではなく、市全体での取組を期待します。公民館毎では差がありすぎです。
- 市民リポーターさんが子どもたちと仲良くじゃがいも掘り体験に参加されている姿は楽しさが伝わってきました。
- 季節柄のニュースで良かったと思います。学校でも見ていただけるよう、教育委員会と調整したらどうでしょうか。
- 荻野のじゃがいも掘りの企画は、子どもたちにとってすてきなプレゼントだと思います。子どもたちの楽しい雰囲気伝わってきました。
- 体験教室はとても良いと思います。自分の趣味、健康、土地がある等の理由で作物を作っている方もいると思うので、そういう方が体験農園の主催者になれないでしょうか。
- 子どもたちが夏休みのイベントで農業、自然、地域とのふれあい、交流ができることは良いと思います。全ての世代間で楽しく交流できるイベントがもっとたくさんあると良いと思います。
- コロナ禍でイベントが中止続きでしたが、ようやく復活の兆しを感じられ、じゃがいも掘りの楽しい様子にわくわくしました。新型コロナウイルスは心配ですが、花火の開催も楽しみです。
- じゃがいも掘りがとても楽しそうで、うちの子どもも小さい頃に連れて行きたかったと思いました。もう年頃になって親と一緒にイベントなどには参加しませんが、金融講座など生きていく上で知っておくべきことは、ぜひ参加してほしいです。今は小学校でもお金の使い方やお金の流れなどの学習がカリキュラムに入っているほどで、私の時代とは違うと感じていたので、金融講座はとても良い講座だと思いました。
- 公民館でイベントが開催されていることを知り、興味深かったです。地域の情報をもっと知ってもらえれば良いですね。また、鮎まつりについては、厚木市に馴染みがない友人たちにこの放送を伝えたら興味を持ってもらえてたので、市民でない方の目を引く情報もあると盛り上がり良いと思いました。
- 私の住む地域でもじゃがいも掘りのイベントがあり、ご近所さんが少しお裾分けしてくれました。農業へ感謝の気持ちを持ったり、お子さんたちにも良いイベントですね。また、今年は6月末から暑い日が増えたので、熱中症対策はとても役に立ちました。
- 3年ぶりの鮎まつりを楽しみにしたいです。

- 花火大会の有料席の値段の高さに驚きました。
- 来年は制限なしの鮎まつり開催を祈願します。
- イベントが徐々に開催されるようになった情報が発信されると良いと思います。
- 鮎まつり花火大会の有料観覧席を購入したいと思っていたので分かりやすかった。
- 少しずつですが、平時状態に向けて色々なイベントの開催を検討してほしいです。
- 3年ぶりの花火大会の説明がとてうれしかったです。今まで以上に期待したいと思います。
- 鮎まつりの観覧席の区画は、例年より広めということが分かり安心しました。購入を検討します。
- 3年ぶりの鮎まつりが楽しみです。成功を祈っています。また、じゃがいも堀りは、子どもたちに収穫の喜びを感じてもらえるすてきな取組だと思います。自然体での撮影風景に心が和みました。熱中症についても、原因と行動について分かりやすかった。

- 熱中症対策は早めに行って良かった。
- 改めて熱中症に気を付けていきたいと思う。
- 熱中症予防について詳しく知ることができました。
- 今年はもう8月のような暑さが連日続いているので、熱中症対策をしたいと思います。
- 節電も大切だが、できるだけクーラーなども使い、暑さをしのいでいこうと感じた。
- 熱中症について要因と対策が分かりやすく、広報紙と合わせて理解が進みました。今年は夏が突然きて驚きましたが、熱中症にならないよう気を付けたいと思います。
- 暑い中でもずっとマスクをしてきた習慣が身に付いてしまったため、マスクを外す行為を忘れてしまいましたが、適切な距離が保てる時は外し、熱中症を予防したいと思います。

あつぎ元気Wave6月第2回(6月15日から6月30日まで)

- 季節にあった内容で興味深く拝読しました。
- 水難事故防止のための活動が分かり安心しました。
- 夏はイベントシーズンですが、事故なく過ごしたいと思いました。
- 水難救助訓練を映像で見て様子が良く分かった。痛ましい水の事故は起こらないに越したことはないが活躍を期待している。
- 川の中洲に取り残された人を救助する訓練の様子を紹介するなど、普段見られないものが見られてとても良いと思いました。
- 水難事故防止への取組、その重要さはよく分かったが、通常時の注意事例を映像で訴えたらより良かったのではないかと思います。
- 水防演習に興味を持ちました。選挙マンもユニークで面白く、選挙に対する効果も上がると感じました。